

心ふれあい SA吹田通信 臨時号

発行 SA吹田 ☎ 06-6388-3380 〒564-0004 吹田市原町3-7-2 小川忠夫 ogawatadaosasuita@yahoo.co.jp
 ホームページ <http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/active/suita/index.html>
 プログ:心ふれあいSA吹田

新型コロナウイルス 緊急事態宣言で長期活動停止 SA吹田通信も4月、5月号休刊

活動開始準備とSA吹田通信再発刊

歴史始まって以来という新型コロナウイルスの全国的な感染拡大により緊急事態宣言が発せられ、2月中旬から外出自粛、社会のあらゆる施設が閉館になり、活動が一切できないという事態となった。SA吹田も総会時期を迎えたが、会合が出来ず、書面評決という初めての形式で総会を成立させた。書面評決とは議案書の一式をメール又は郵送で総会出席予定者に配送し、賛否を問い、賛成多数を確認して総総会を成立させるものです。

これにより、新年度の役員、活動方針も確認され活動の準備が完了した。新型コロナ騒動で活動の見通しが全く立たない現状であるが、活動をいつでもできるように準備をしておきたい。その一環としてSA吹田通信を発刊することにした。パソコン、スマホ所有者にはメール添付で配信し、そうではない人には印刷可能になってから、郵送及び部会を通じて配布します。今回、メール送信可能な方に臨時号をお送りします。

新年度のSA吹田役員構成

役職名	氏名	役務	役職名	氏名	役務
会長	小川忠夫	代表	歌体操部会	梅林泰子	部会長
会長代行	長澤慎治	代行	〃	柏原律子	副部会長
副会長	松森一夫	おもちゃ総括	〃	堺和 由紀	〃
〃	加藤昌子	歌体操総括	おもちゃ部会	藤森重治	部会長
総務部	中西佐和子	総務部長	〃	新井 憲	副部会長
	藤川治美	副部長	〃	小北月子	〃
広報部会	熊田真也	広報部会長	国際交流部会	手塚之博	部会長
	上田保徳	副部会長	〃	筒井江利子	副部会長
広報部	小北月子	広報部員	福祉部会	神保隆之	部会長
〃	神保隆之	〃	〃	沖村史生	副部会長
〃	山下三致代	〃	〃	井上 茂	〃
〃	手塚之博	〃	顧問	丹羽史朗	
〃	藤森重治	〃			
〃	長澤慎治	〃	会計監査	藤川安高	

新型コロナウイルス感染拡大の中で!!

今年度の活動見通し

会長 小川忠夫 記

緊急事態宣言の先行き不透明な5月に考える

今年度に計画されている事

SA吹田の主な活動は、おもちゃ部会では①夏休みおもちゃカーニバル②ロボット祭り秋になって③よっといでまつり等があり、通年では①おもちゃ学校②各期のおもちゃ教室、小学校等の太陽の広場等の活動があります。個別にはしめ縄づくりやお雛様づくりも計画されています。児童館や公民館の活動も数多く予定されています。歌体操部会では歌体操市民塾を中心にした毎月の

今年度の活動開は始早くて9月、

おもちゃの活動は夏休みの活動は全部中止になる見込みです。緊急事態宣言が解除されたとしても、高齢者や子供たちが大人数で集まる活動は出来ないでしょう。少しでも感染リスクがあれば実施すべきでは無いと考えています。国際交流や福祉部会は年度の後半に予定されることが多いのですが、この時期秋から春にかけての活動が、どうなるでしょうか。少なくとも年末までに外

外出自粛の間にネット会議の推進

昨今テレビなどで盛んに行われている、自宅からの出演、学校や会社などで行われているネット学習、テレワーク。これをSA吹田の関係者でやってみようという試み、5月から歌体操から始めています。みんな一堂に集まって歌体操が出来ず、家でうずうずしているメンバーに参加を呼びかけました。歌体操のユニホームを着て皆で10数人で歌体操をやっています。軌道に乗ったら

まさかこんな事が簡単にできるとは思っていませんでした。

熊田広報部長に取り組んでいただきました。さすがと思っています。いろいろ難問をクリアしてたどり着きました。やってみると簡単ですが、ここまでのり着くまでには、いろいろテストを繰り返しました。

定例会や各グループによる高齢者施設への訪問活動が年間100回くらい行われる予定です。また福祉協議会と連携した歌体操ボランティア養成講座も計画されていました。国際交流部会の小学生と留学生との国際文化交流活動や福祉部会の福祉協議会との連携による小学校の福祉教育の実施や福祉講座も例年通り計画されています。

遅ければ1月もしかしたら4月か

出自粛が解かれていなければ今年度の活動は全面的に1年先送りにされることもあるのでしょうか。このところは不透明なところが多いので推移を見ながら皆さんとご相談します。

それにしても、一年間何も活動できないなんて、そんなことがあるのでしょうか。そんなことは全く考えられないことですが、何がおこるかわかりません。

パソコン、スマホを所有している20名以上でも出来ると思いい準備をしています。会議では手始めにエコおもちゃ市民塾の会合から始めてみました。思いのほか全員がスムーズに参入でき会議を開き議論をしています。SA吹田の役員会やNPO法人SA子ども活動塾の総会もこれを活用して行うつもりにしています。

特に歌体操の皆さんには、ああやこうやと言いながら歌体操をしながらすることが出来ました。今後はもっと多くの人に参加してにぎやかにやりたいと思っています。

SA 吹通信・メールで配信

現在、今年のSA吹田会員は160名の継続、新規会員の登録が完了しています。そのうち約100人以上がメールをお持ちです。今まで全数、手渡し方式で渡していましたが、メールをお持ちの方に、SA吹田通信をメールに添付して送信のテストをしてみようとしています。

一度受け取って読んでみてください。読みにくいとか、アウトプットが面倒だという人は郵送するか各部会からお渡しいただくような改善を考えます。

- ① メールで配信OKの方にはメールで!!
- ② 郵送か部会経由で配達希望の方にはそうします。
- ③ どちらでもいい方にはメールで配信いたします。

ネット会議を始めました。

歌体操部会はネットで歌体操を毎日1回やっていますパソコン・スマホのある方はどなたでも参加できます。加藤までメールで申し込みください。自宅から参加できます。

歌体操のネット練習風景 2020年5月4日



ネット会議 SA吹田総務部 会員名簿の整理作業



新型コロナウイルス感染拡大で会合も出来ず、会員名簿の整理と確認が、出来ず苦慮していました。ネット会議を開催し名簿が完成しました。

会員数	160名
おもちゃ部会	75名
歌体操部会	51名
国際交流部会	6名
福祉部会	5名
無所属会員	23名
このうちパソコンメール所持者	110名

ネット会議 NPO法人SA子ども活動塾 理事会



NPO法人 SA子ども活動塾

このNPO法人は活動のための助成金を獲得し、おもちゃ作りや歌体操の活動を支援しています。主として、おもちゃ学校、科学実験教室、科学工作教室、しめ縄づくり、お雛様づくりと歌体操の市民塾の例会と高齢者施設の訪問活動を支援しています

編集後記

新型コロナウイルスの緊急事態宣言で、身動きが取れない状態で、新年度に向けて何とかSA吹田通信を発行しようと試みました。広報部会も発足していない中で直近の活動をまとめ、活動再開に向けての準備としました。 会長 小川忠夫